

南部病院と地域のふれあいマガジン

なんぶメール

nanbu-mail

- 生活習慣を見直す5つの工夫
- 南部病院で出産すること

vol.26
2019.9 SUMMER

ご自由に
お持ちください
TAKE FREE

白内障に備える

～加齢で誰にでも起こる～



〈南部病院の理念〉

思いやりの心と質の高い医療で、
地域の皆さまから信頼される病院を目指します

〈南部病院の基本方針〉

- ・良質な地域医療、救急医療による地域への貢献
- ・他の医療機関との密接な連携と、患者さん中心の医療の実践
- ・医療・保健・福祉サービスの総合的な提供
- ・域医療関係者および職員の相互研鑽

（表紙の写真）房総半島 原岡桟橋



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会横浜市南部病院

加齢で誰にでも起くる

白内障に備える

白内障は、ほとんど全ての方が加齢とともに発症する病気です。この記事で白内障についての正確な知識を持ち、備えていただきつかけになれば幸いです。

80歳代で発症する
確率は100%

モヤがかかる、
まぶしい等の症状

主な原因は加齢

最も多い原因是加齢によるものです。また糖尿病、アトピー性皮膚炎、炎症、外傷、ステロイド剤の使用などがあると年齢に比して早く進む可能性があります。その他、妊娠初期に風疹に初感染すると出生児に先天白内障が生じることがあります。

白内障とは、目の中のレンズの役割をしている水晶体が濁ってしまい、光が通りにくくなり、見えにくくなる病気です。主な症状は、ぼやける、かすむ、まぶしい、視界が暗く感じる、視力が落ちる、だぶつて見えるなどです。

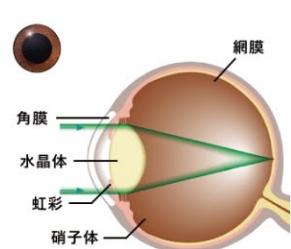
白内障を発症する確率は60歳代で70%、70歳代で90%、80歳代で100%です。現在日本人の平均寿命は男性81才、女性87才ですので、ほとんどの人が生きている間に白内障になります。この中には軽度の白内障の方も含まれていて、全ての方が手術を必要とするわけではありません。ちなみに当院で白内障の手術を受ける患者さんの平均年齢は75才です。

眼科主任部長
矢吹 和朗

1995年に横浜市立大学医学部を卒業し、横浜市立大学付属病院、横浜市立大学付属市民総合医療センター、茅ヶ崎市立病院、小田原市立病院にて勤務した後、2007年より済生会横浜市南部病院で勤務。

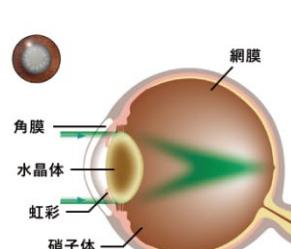


正常な目



透明な水晶体は光を十分に通します。

白内障の目



水晶体がにごり、光が通りにくくなります。

もやがかかって見える、明るいところでまぶしいなどの症状が現れ見えづらくなります。

Alcom わかる!白内障 より

唯一の治療は手術

白内障手術の合併症

混濁した水晶体を透明にする薬や食品はありません。また眼鏡で視力を改善させることは出来ません。現在のところ唯一の治療法は手術です。通常の手術は黒目と白目の境付近にナイフで幅2～3mm程度の切開創を作成し、そこから眼内に器具を入れ、超音波の振動で水晶体を細かく碎いて吸い取ります。この際水晶体の周囲の皮を袋状に残しておき、これを土台にしてプラスチック製の眼内レンズを挿入し固定します。現在日本では年間約160万件行われています。最近ではレーザーを用いて切開を行う手術法も出てきています。



Alcom わかる!白内障 より

白内障手術は進歩をして非常に安全になっていますが、合併症を生じてしまことがあります。眼周囲にいる細菌が傷口から眼内に入り感染を起こしてしまった可能性が2000～3000人に1人程度あります。その他レンズを固定する水晶体の皮が損傷し眼内レンズを入れることが出来なかつたり、角膜症や出血や他の眼病を生じたりすることがあります。このような場合には手術前よりも視力が下がってしまうこともあります。このため必要性が生じてから手術を受けるべきです。

手術後に発症する 後発白内障とは

起ころる可能性の高い合併症として後発白内障があります。これは眼内レンズを固定するために残した水晶体の皮が時を経ると濁ってきて、光を通過しづらくなり、見えにくくなるものです。これに対してもレーザー光で濁った部分に穴を開けて、光の通りを良くすることで改善されますが。術直後で出る場合もあれば、10年経過しても起こらない場合もあります。

眼内レンズの土台となる後囊が破損したり、後囊を支える「チン小帯」という筋が切れると、眼内レンズを入れることが出来ません。その場合、その手術でレンズは入れずに、眼鏡やコンタクトレンズでピントを合わせたり、再手術をすることになります。その他、体に潜む細菌による感染、角膜が弱くなる角膜症、出血などが合併症としてあげられます。

ピントの調整ができない 単焦点レンズ

眼内レンズの土台となる後囊が破損したり、後囊を支える「チン小帯」という筋が切れると、眼内レンズを入れることが出来ません。その場合、その手術でレンズは入れずに、眼鏡やコンタクトレンズでピントを合わせたり、再手術をすることになります。その他、体に潜む細菌による感染、角膜が弱くなる角膜症、出血などが合併症としてあげられます。

複数にピントが合う 多焦点眼内レンズ

近年、遠方(5m以上)と読書をする位置(30cm)、パソコンを見る位置(70cm)、カーナビを見る位置(1m)など、複数の距離に焦点を合わせたり、焦点が合う位置を広くしたりすることが可能な多焦点眼内レンズが出てきています。利点は眼鏡を使用しなくても生活をしやすくなることです。一方で欠点は光のまわりに輪がかかつてみえたり、光のぎらつきがまぶしく感じたり、ピントが合っていても白みがかつた景色に見えたりする可能性があります。また多焦点眼内レンズは保険適応外です。現在日本では約5%の普及率です。

保険適応の眼内レンズは焦点を合わせることの出来る距離は1ヶ所です。遠方に焦点を合わせた場合は手元の物は老眼鏡を掛けないとぼやけてしまします。手元に焦点を合わせた場合には、遠方の物は近視用眼鏡を掛けないとぼやけてしまいます。

高齢化で増える問題



少し切り口を変えて、最近増えている事例についてお話をします。事例とする患者さんは80歳代の女性です。数年前から目が見えづらそうでしたが、本人の訴えがないため、眼科受診をしていませんでした。最近目が見てないことに家族が気づいてから初めて眼科を受診しました。視力は眼鏡をかけても右が0.2、左は0.01でした。診断としては、高度に進行した白内障を認めました。この患者さんは他に認知症と狭心症を患っていました。

レンズの種類ごとの見え方



Alcom わかる!白内障 より

治療費の目安(片眼につき)

単焦点眼内レンズ（全額健康保険適用）		
	1割負担	3割負担
外来	約18,000円	約54,000円
入院	約20,000円	約60,000円
*高額療養費制度の還付がある場合があります		
多焦点眼内レンズ		約300,000-900,000円
*生命保険で先進医療特約があると手術料が全額支払われる場合があります		

認知症患者さんの 手術リスク

認知症の方は症状を訴えないことがあります。また検査や治療に抵抗してしまうこともあります。白内障手術は顕微鏡下で行う大変細かい手術です。手術中に動き出してしまい、最後まで終えることが出来ずに中断すると、失明する可能性もあります。前記の患者さんは手術中動かすに困ることは困難との判断で、通常の局所麻酔ではなく、全身麻酔での手術を検討しました。しかし、全身麻酔は心臓や肺に負担がかかるため、内科の担当医からは全身麻酔は命にかかる危険性があると判断されました。結果として、この方は最終的に手術を受けることは出来ずに、一生見えづらいまま生活しなくてはいけなくなりました。介護をされる家族の負担も相当大きくなることが予想されます。

様々な理由で 手術を受けられない

一人では寝たきりになつていて病院に通えなかつたり、指先が不自由で手術に



白内障手術風景 ※患者さんは仰向けに寝ています

必要な点眼薬をさすことができなかつたりするうえに、世話をしてくれる方が周りにいないと手術が受けられないこともあります。また背骨が曲がつてしまつて手術に必要な仰向けの体位を取ることが出来ずに受けられなくなってしまうこともあります。この様になる前に、ある程度の症状が出た時点で早めに治療を受けておいた方が良いでしょう。

治療を先延ばしにしないように

白内障が高度に進行すると、手術の難易度が上がり手術時間も長くなりまし、合併症が生じる可能性が高くなります。人間が得る情報の8割は視覚からと言われており、視力が落ちることで生活の質が落ちてしまいます。移動にタクシーを使ったり、介護が必要になり、生活コストが上がってしまいます。他にも交通事故や転倒骨折のリスクが高くなったり、認知症、うつ、神経症が悪化したりする可能性も指摘されています。また、白内障があると緑内障、黄斑変性症などの他の眼病の発見が遅れてしまい、治療が手遅れになってしまいう可能性もあります。

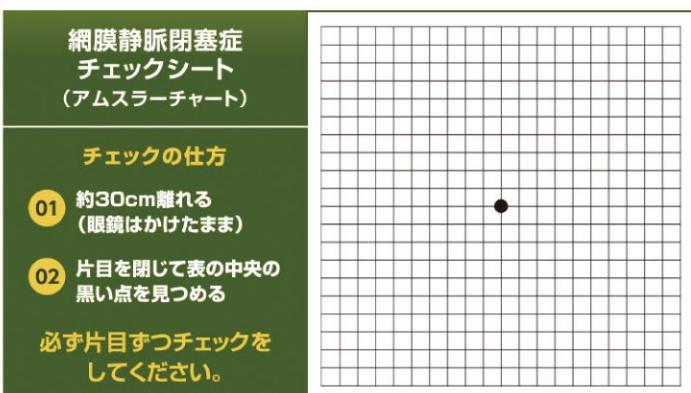
視力に問題を感じる人は、メガネを作れば大丈夫とは思わず、眼科を受診することをおすすめします。視力検査だけでは、目の病気の有無を判断しきれません。眼圧、眼底検査なども必要です。視力

が悪くなった時には手遅れになっている病気もありますので、40歳以上でこれまでにこれらの検査を受けたことが無い方は、一度は眼科を受診することをおすすめします。

まずはセルフチェック

なかなか眼科を受診することができない方はセルフチェックをしてみましょう。両目で物を見ている状態ですと、片目が病気になっていても気が付きにくいことが多いです。そこで、片目ずつ、見え方をチェックしてみましょう。

Check 1	見にくい距離があるか (遠く、近く、両方)
Check 2	眼鏡をかけて見えるか、 見えないか
Check 3	歪みはないか
Check 4	視野検査 (QRコードからご確認ください)



緑内障の情報サイト
簡易版ノイズフィールドチェック

セルフチェックでは正確な評価は難しいですが、異常を発見するきっかけになりますので、ぜひ試してみてください。そして何かおかしいと思つたら眼科を受診して欲しいことを、繰り返しお伝えします。

さいざに

こうして記事を読んでくださる方は、健康に対する意識が強く、病気になつた時にすぐ受診しようとしてくれる人が多いでしょう。しかし、病院が嫌い、病気が見つかるのが怖い、手術が多いなど、さまざまな要因で受診を先送りにしてしまう方も多くいらっしゃいます。後回しにするほど、大きな負担を要することになることがありますので、ご家族やご友人に、そうした方がいたら、健康に関心が強い皆さんから説得していただきたいです。早期発見、早期治療は何よりも優ります。一人でも多くの方が見えやすく、快適な生活を送れるよう、今後も取り組んでいきますので、よろしくお願ひいたします。

40歳以上は眼科受診を

南部病院の眼科

当院の眼科は混雑が予想される診療科です。紹介状をもらった方は、初診予約電話でのご予約を推奨しています。

電話:045-832-8337

受付時間
9時～17時(月～金曜日)

// 生活習慣を変える

5つの工夫

糖尿病看護認定看護師
安部川 真紀子

糖尿病、高血圧、脂質異常症などを代表とする生活習慣病。予防や、進行を防ぐためには生活を変えればよいと簡単に言いますが、実行するのはとても大変です。なぜなら、ずっと続けてきた生活習慣を変えることは困難だからです。また、気をつけた成果が見えにくく、達成感もなかなか得られません。だから、続けるのが大変なのです。そこで、ちょっととの工夫で生活習慣を改善できる5つのポイントをお伝えします。

1

バス停1つ分 歩いてみる

運動習慣をつけるために、いきなり「毎日10000歩歩く」目標を掲げても、継続できません。運動のしすぎで体を痛めてしまったら、本末転倒です。バス停一つ分歩いてみる、階段を使ってみるなど、ちょっととした目標を設定して、できる運動から始めてみましょう。



2

最初に野菜を ゆつくり食べる

今話題の、「ベジファースト」です。野菜を先に食べると、食後の高血糖が抑制され、脂肪の吸収を抑える力を発揮しやすくなります。また、ゆつくり噛んで食べると満腹感が得られ、一石二鳥です。好きなものを先に食べてしまう人も、ぐっとこらえて、まず野菜サラダを食べきるように心がけましょう。



3

主食・主菜・副菜を バランスよく食べる

炭水化物は血糖値を上げてしまうから食べない方が良い、ダイエットのために糖質を控えるべき、とテレビなどで見かけますが、主食の炭水化物を一日の必要量のカロリーの半分は食べることが理想です。その上で、主菜・副菜をバランスよく食べましょう。人間の身体は炭水化物を必要としますので、不足した分を自分の筋肉から補います。炭水化物を取らないと、運動しても筋肉が減ってしまい、運動効果が薄れてしまうデメリットもあります。



4

調理方法を工夫してみる

油の多い食べ物は美味しいですが、食べると血中の脂質が上がります。血中の脂質が増えると脂質異常症になり、血管に負担がかかります。食べ物を茹でたり、蒸したりすると、食材の中の油が落ち、油とカロリーが減ります。素材の味を生かしつつ、カロリーをコントロールできるため、オススメです。



5

醤油はかけずに小皿でつける

高血圧にならないために、最も大切なのは減塩です。日本人は平均で、1日あたり男性10・8グラム、女性9・1グラムの塩分を取っています。一方、厚生労働省が目標としている1日の塩分摂取量は男性8グラム、女性7グラムです。この2グラムの差をなくすために、まず醤油はかけずに入小皿でつけましょう。それだけで1日1グラムの塩分を減らせると言われています。また、汁物の汁を残すと2グラム、梅干しを一つ食べないと2グラムの塩分を減らせます。最近は食品への塩分表示を国が指示しているため、栄養成分表をチェックしてみましょう。レストランのメニューを見て、「こんなに塩分が入っているのか」と驚くこともあるでしょう。



継続は力なり

生活を変えようと無茶をして続かなかつたり、生活習慣病の症状が出ないうからやらないといとあきらめてしまうと、自分の身体に返ってきます。この5つの工夫は、ちょっとの意識で変えることが出来る習慣です。この工夫をきっかけに、みなさんに「生活習慣は変えられる」と思ってもらいたいです。なにごとも継続は力なり。一つ一つできることからやっていきましょう。



南部病院で出産すること

安心・安全の
医療体制を目指して

当院は、横浜市の産科拠点病院、神奈川県の地域周産期母子医療センターに指定されています。築35年を迎えたため、部屋は狭く、綺麗さ、料理の豪華さは、産科クリニックに見劣りします。しかし、総合病院として妊婦さんの希望に出来るだけ応えられる、安心・安全づくりに努めています。産婦人科の医師の数と質、小児科 新生児内科との連携や24時間体制での救急の受入など、万全の医療体制で対応していることが一番の特徴です。

逆子だけど経産分娩で産みたい
双子だけど経産分娩で産みたい
そうした方の要望にも可能な限り対応しております。



外来から育児まで 同じスタッフが支える

南部病院は、外来と病棟が同じスタッフで運営されています。そのため、妊婦さんは外来の妊婦健診から入院、分娩、退院後の健診や育児支援まで同じスタッフがサポートにあたります。出産というお母さんが一番不安になるときに、信頼できるスタッフが横について安心できるように、この体制をとっています。



皆さまと共に喜びあえるよう、
お手伝いをしたいと考えています。
赤ちゃんを「生まれる」のではなく、
お母さんの「生む」力をお手伝いすることで、
お産の援助を目指しています。

済生会横浜市南部病院は、

「母子が健やかであること、
人生で数回の貴重なイベントを最大限手伝うこと、
を第一に考えています。

私たちは「安全」を最優先に、新しい生命の誕生にむけて、

皆さまと共に喜びあえるよう、
お手伝いをしたいと考えています。

赤ちゃんを「生まれる」のではなく、
お母さんの「生む」力をお手伝いすることで、
お産の援助を目指しています。



南部病院は、外来と病棟が同じスタッフで運営されています。そのため、妊婦さんは外来の妊婦健診から入院、分娩、退院後の健診や育児支援まで同じスタッフがサポートにあたります。出産というお母さんが一番不安になるときに、信頼できるスタッフが横について安心できるように、この体制をとっています。

女性医師が多く、
充実した
女性診療科体制

2019年8月現在、産婦人科スタッフ10名のうち、8名が女性医師です。「女性診療科」として非常に恵まれた医療環境を提供しております。



医師からのメッセージへ1

副院長・主任部長 遠藤 方哉

30年以上の 産科救急経験を 活かして

が一の急変時にも対応できるよう準備しています。とにかく無事に分娩終了することに尽力しています。

安全な分娩のために

医師になって30年以上、そのほとんどを産科救急（婦人科救急も含めて）受け入れ施設で過ごしました。主には周産期を専門として、様々なお産に立会い、「怖い経験」もたくさん積んできました。

この経験をもとに、まずは安全な医療を、他のどの分野より強く意識しています。医学は進歩し、周産期の定義も28週以降であったものが、今では22週まで対応できるようになりました。これは新生児管理の進歩の証。しかし産科に関してはいまだに、「いつ生まれるのか」「無事に分娩終了するのか」など、相変わらず不明なことが多く、油断できません。そこをサポートするのが私たちの役目。万

よう心がけています。まずは順調に分娩が終了するよう、日ごろから摂生に努めてください。もし何か異常が起った際には、いつでも対応しますので、ご安心してください。分娩が無事終了するまで、陰ながらお付き合いします。



山梨大学医学部を卒業後、横浜市大病院等で経験を積み、2006年より済生会横浜市南部病院に勤務。2016年、産婦人科主任部長に就任。女性医師の多い診療科の主任部長として「子育てをしながら医師として働くこと」も支えています。

医師からのメッセージへ2

医長 長谷川 良実

ハイリスクな妊婦さんを診てきた経験

私は南部病院に来る前、横浜市立大学附属市民総合医療センターに勤めていました。県内でも有数の機能を持っており、多くのハイリスクな妊婦さんを診てきたため、南部病院でもその経験が活きることがたくさんあります。この病院に来て感じることは、患者さんと医師の距離が近いことです。信頼関係が築きやすい風土があります。

育児する母だから見えたこと

南部病院の一番の特徴は、女性医師の多さ。現在医師の一人が妊娠中で、もうすぐ出産します。出産経験があり、子育て中の女性医師が多くいます。私も子育て中です。そのため、妊婦さんは自分の経験を生かしてコミュニケーションを心がけています。以

前はたいしたことないとと思っていたことも、自分がお母さんとして経験してみると大変なことばかり。だからこそ、妊婦さんに寄り添い、共感して、相談にのることができています。経験しないとわからない貴重な体験を活かし、心身ともに安全・安心な体制を「当たり前に」提供できるよう努めます。



3D・4Dエコー外来

当院で検診・分娩の方に対して、予約制で行っております。費用は5000円、検査後はUSBメモリにデータを入れてお渡しいたします。ご家族同席での検査も可能です。ご希望の方は外来窓口またはお電話にて、お問い合わせください。

電話番号:045-832-1111(代表)



出産の費用の目安

経産分娩(下からの出産)で約57万円、帝王切開で約36万円ほどです。赤ちゃんが入院された場合は、入院費が上乗せとなります。

さいごに

出産は人生に数回しかない一大イベント。そして、イベントの主役はお母さんと赤ちゃんです。南部病院スタッフの役割は、そのイベントのお手伝いすること。年間700件を超える分娩実績を活かし、一人一人に寄り添った安心安全の出産に取り組んでまいります。



地域連携医療機関の紹介

地域医療を担う近隣医院との病診連携を図り、
切れ目のない医療をお届けします

磯子区

遠藤クリニック 内科・胃腸内科・消化器内科



院長:遠藤 雄一先生

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:15~12:00	●	●	●	/	●	●	/
15:00~18:00	●	●	●	/	●	/	/

（休診日）木曜日・日曜日・祝日

1972年に前院長が開院し今年で48年目になります。私は2007年にその後を継ぎ院長となりました。当院ではご来院される患者様がリラックスして受診できるよう、個人クリニックとしては広いスペースを設けております。ご受診される患者様はかぜ・インフルエンザ・花粉症・腹痛などの一般的な疾患から、生活習慣病(高血圧・高脂血症・糖尿病・痛風)など多岐に及びます。また、胃カメラや超音波装置を用いた各種検査を行い、病気の早期発見に努めています。最近では肺がん検診にも力を入れており、異常が見つかった際には近隣の総合病院へご紹介致します。病院というとどうしても足を運びづらいイメージがありますが、なんとなく体の調子が悪い、何科に受診すればよいか分からない、といった場合はご遠慮なく当院へお越し下さい。みなさまにとって相談しやすい、患者様に寄り添ったかかりつけ医を心掛けてまいります。



〒235-0045

神奈川県横浜市磯子区洋光台2-8-26
TEL 045-833-1737

- JR京浜東北線／根岸線 洋光台駅下車 徒歩12分
- 駐車場有り(7台)

港南区

清水橋クリニック 内科・循環器内科



院長:成澤 隆先生

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	●	●	/	●	●	●	/
14:00~18:00	●	●	/	●	●	/	/

（休診日）水曜日・日曜日・祝日

※第2・第4月曜午後の診療は3時半からとなります

港南区日野、日野中央公園の向かいに2006年に開業し、14年目となりました。風邪、インフルエンザ、糖尿病などの一般内科疾患と、胸痛、どきどきする、息切れ、むくみなどの症状が出る循環器疾患の対応をしております。その他、禁煙外来や予防接種なども承っています。

当院は健診施設を併設しており、健康診断、横浜市のがん検診・企業にお伺いする巡回検診など幅広く医療を提供しています。患者さんとご家族に対して、真摯に向き合うことを何よりも大切に医療に取り組んできました。この信念は、大学病院で心臓血管外科を専門として、救急患者さんと接してきた時から変わりません。これからも、地域の皆さまが安心して受診できる“かかりつけ医”として、質の高い医療の提供に努めてまいります。



〒234-0053

横浜市港南区日野中央1-19-4
TEL 045-847-5623

- JR洋光台駅／港南台駅から上大岡方面バス『日野中央公園入口』下車徒歩3分
市営地下鉄港南中央駅から大船方面バス『日野中央公園入口』下車徒歩3分
- 駐車場有



南部病院

イベント情報 <9月・10月・11月>

EVENT INFORMATION

南部病院開催のイベント

南部病院市民公開講座

もっと知ってほしい乳がんのこと

乳がんになる女性の割合は年々増加しており、特に45歳から55歳の方が増加傾向にあります。治療法の進歩により死亡率は高くありません。若い方がなった場合でも適切な治療を行うことで、死亡率を低下させることができます。「もっと早く受診していればよかった」「あのときこうしていれば」と後悔のないよう、乳がんの正しい知識をお伝えします。また、乳がんの手術でわきの下のリンパ節を切除した際に発症する可能性のある「リンパ浮腫」についてもお話しします。



入場無料
申込不要
先着200名

講師

- 稲荷 均(外科部長)
- 山崎 幸子(緩和ケア認定看護師)

場所 港南台ひの特別支援学校ホール

日時 9月14日(土)14:00~16:00 開場13:30

お問い合わせ 南部病院地域医療連携室 045-832-1111(代)

南部病院コンサート

場 所 南部病院1階待合ホール
日 時 9月20日(土)14:00~15:00

第183回 ラズベリー、サウンドオブジョイ



11月 市民公開講座

テーマ 5年生存率9.6%の肺がんに立ち向かうために
講 師 消化器内科 川名 一朗・西村 正基
場 所 横浜市磯子区民文化センター(杉田劇場)
日 時 11月26日(火)14:00~16:00 開場13:30

横浜市港南台地域ケアプラザ開催のイベント



健康教室

場 所 港南台地域ケアプラザ多目的ホール
定 員 それぞれ先着50名
(お電話か来所にての事前予約・無料)
お問い合わせ 港南台地域ケアプラザ TEL045-834-3141

① テーマ：長引く咳の診断と治療
日 時：10月5日(土) 14:00~15:30
講 師：呼吸器内科医師

② テーマ：未定
日 時：11月2日(土) 14:00~15:30
講 師：神経内科医師

ホームページが新しくなりました

<https://www.nanbu.saiseikai.or.jp/>

南部病院

検索

今回のなんぶメールは
いかかでしたか?



よろしければアンケートへ
ご協力ください。(登録不要・所要時間3分)
<https://customform.jp/form/input/35082/>



編集後記

2019年の夏、序盤は涼しく過ごしやすい日が続きましたが、8月に入ると例年以上の猛暑が続き、変化が大きい夏となりました。今年の夏を表すかのように、編集担当も激動の夏となりました。ホームページの一新、港南台タカシマヤでの管理栄養士監修弁当の発売、中学生向けの医師体験「ブラックジャックセミナー」開催など盛りだくさん。ホームページは、地域の皆さんにとって分かりやすく、欲しい情報が手に入るよう工夫を重ねて新しくしたものです。スマホでも非常に見やすくなっています。是非、ご自身のスマートフォンでご覧いただけすると幸いです。

南部病院広報誌

なんぶメール Vol.26
2019.9 SUMMER

2019年9月発行

【発行人】院長 竹林 茂生
【編 集】南部病院広報委員会
【制 作】株式会社アルファクリエイト

社会福祉法人
恩賜財団 済生会横浜市南部病院

〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10
TEL:045-832-1111(代表) FAX:045-832-8335